

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年1月7日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	島根県	代表者名	丸山 達也
担当者部署	地域振興部	連絡先電話番号	0852-22-6295
担当者役職		担当者氏名	
住所	690-8501 島根県松江市殿町1番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 英幸
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	自治体勤務の経験をもとに、地方の行政職員の実情や考えを良くご理解いただいた上のご説明で、大変分かりやすく、参加者からの評価も高かったです。(印象深かった話題例:地方での自治体の存在感の大きさとリーダーシップの必要性、実在する県のシステムを踏まえたデータ二次利用の事例紹介、オープンデータの取組みに対する担当以外の職員の反応や取組みの効果に関する勘違い、感覚とデータによって生じる判断のギャップ例えば職員残業時間の平均値の罫、庁内でデジタルデータが再利用しやすく蓄積するという取組むべき今後の方向性等)
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年12月25日	13時00分	16時30分	10	200
3-2. 派遣場所	会場名	島根県庁6階講義室		最寄駅	松江駅
	所在地	島根県松江市殿町1番地			
	最寄駅からの交通手段	路線バス			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	島根県、市町村職員	24人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・職員のオープンデータに対する理解が浸透しておらず、作業の負担感等を背景にデータを十分に集めることができていない ・各所属単位でオープンデータ公開に向けた取組みが推進されるような仕組みや体制の構築が必要	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・短期的には「職員の理解獲得」、「オープンデータ公開数の拡大」を企図。最終的には「各所属で取組みが自走化すること」が目標	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・「理解の浸透」を目的として、講演において以下の点についてアドバイスをいただいた →オープンデータを難しく考えない。日々の業務で使っているデジタルデータを出す、を徹底する →まずは庁内でデジタルデータを共有。ファイルサーバが無くなる時代が来る、という認識を持つ →ただし、オープンデータは万能ではない。民間データとの組み合わせで初めて価値が出る →ニーズがあるデータ公開はおススメしない。ニーズがないと逃げの口実を与える恐れがある	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	当初は、各課へオープンデータの推進担当者を配置しニーズの高いデータの公開を働きかけていく方向性を考えていたが、アドバイザーによる講演での示唆を踏まえ、方針の転換(改善)を検討したい。具体的には、行革や働き方改革の流れと連携しデジタルデータの庁内活用の取組みを促進させ、その副産物としてオープンデータを得ていくような流れを検討したい。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 上述のとおり、アドバイザーから得た示唆を基に、今後のアクションに落とし込みたい。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	アドバイザーを派遣いただき開催した研修への参加者は、庁内の部局を網羅されておらず、広く職員にオープンデータへの理解を働きかけることができなかった。各部署の職員に、いかにして理解を浸透させていくか、持ち越しとした。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 参加者へ個別にヒアリングした。大変勉強になった(県行革関係)、行政職員にとって分かりやすい。腹落ちした(県地域振興関係)とのコメントがあった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	県が保有するデジタルデータについて、部署間でシームレスな利用の実現。ひいては、オープンデータの取組み促進により、地域がメリットを受ける状況の実現。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

